

飯綱町 議会だより

発行日／令和8年1月31日

発行／長野県飯綱町議会

VOL. 81

12月定例会の情報をお伝えします



● 議員紹介	2
● 定例会	6
● 一般質問	9
● あの時のあの質問 どうなった？	17
● 学ぶ議会	18
● 議会モニターアンケート Q&A	20
● 新しい町づくりへ 私の提案	22
● 議会ってなあに？	23

飯綱町
「議会だより」の
バックナンバーを
下記QRより
ご覧いただけます



新しい議会がスタートします!!

議員紹介



就任の挨拶



議長・瀧野 良枝

このたび、飯綱町議会議長の重責を拝命いたしました。

新たな構成となった議会では、前職4人、新人10人となり、多様な知識・経験と新しい視点を併せ持つ体制となりました。

町民の負託を受けた合議機関としての使命を重く受け止め、「チーム議会」としての総合力を発揮すべく、議員相互の見識を尊重し、自由かつ闊達な討議を尽くしてまいります。

また、これまで飯綱町議会基本条例の理念のもと、議会改革を不断に推進してこられた先人各位のご尽力に深甚なる敬意を表するとともに、その歩みを確かな礎として、時代の変化にも的確に対応しながら、研鑽を重ねる「学ぶ議会」をより一層推し進めてまいります。

今後、町民の皆さま一人ひとりの声を大切に受け止め、対話を重ねながら、住民に開かれ、信頼される議会の実現を目指してまいります。議員一同、全力を尽くしてまいりますので、議会活動に対する率直なご意見、ご提言をお寄せください。



副議長・宮本 隆之

このたび、飯綱町議会副議長を拝命いたしました。議会に送り出しいただいて間もない新人議員である私に、このような重責をお任せいただいたことに、身の引き締まる思いと感謝の気持ちを強く抱いております。

私は倉井地区で生まれ育ち、公民館、壮友、消防など、地域の行事や活動を通じて町の魅力や課題に触れてきました。議員としての経験は浅いものの、地域で培った視点と生活者としての実感大切に、町民の皆さまの声を丁寧な議会へ届けることを自らの務めと考えております。

副議長として、議長を補佐し、議会運営が円滑かつ公正に進むよう力を尽くすとともに、町民の皆さまにとって身近で開かれた議会づくりに努めてまいります。

飯綱町の未来を皆さまとともに築くため、誠実に、まっすぐに職務に向き合ってまいります。今後とも温かいご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

各常任委員会

常任委員会は3つあり、そのうち総務産業常任委員会と福祉文教常任委員会は全議員がどちらかの委員会に所属します。予算決算常任委員会は議長以外の13名で構成されています。

(◎委員長 ○副委員長)



瀧野 良枝 清水 満 風間 行男
吉澤 裕昭 ○山崎 雄一 ◎小林 一成 本郷 華子

所管…総務課、企画課、住民環境課、産業観光課、建設水道課、税務会計課等、他の常任委員会に属さない事項。
12月定例会で付託された案件はありませんでしたが、これまでに、移住、空き家、農政、商業等の案件に関して審議しています。

総務産業常任委員会



飯田 安彦 丸山 麻衣子 伊藤 まゆみ 西林 薫
宮本 隆之 ◎近藤 正 ○清水 寿彦

所管…住民環境課、保健福祉課、教育委員会、飯綱病院、訪問看護ステーション等。
12月定例会では、し尿処理手数料の料金改定や、保育園の利用者負担に関する条例の一部を改正すること等について審議しました。

福祉文教常任委員会



上段左より 吉澤 裕昭 清水 寿彦 本郷 華子 丸山 麻衣子
山崎 雄一 飯田 安彦 風間 行男
下段左より 宮本 隆之 小林 一成 ○西林 薫
◎清水 満 近藤 正 伊藤 まゆみ

町のお金をどう使うか(予算)、それが適切だったか(決算)をチェックします。町の財政について議会全体が責任をもって判断するために、議長を除くすべての議員が当事者として審査に参加する仕組みです。

予算決算常任委員会

その他委員会紹介

(◎委員長 ○副委員長)

議会運営委員会

議会の日程や進め方を話し合います。総務産業常任委員会から3名、福祉文教常任委員会から3名で構成されています。

◎伊藤 まゆみ ○山崎 雄一 西林 薫
近藤 正 小林 一成 清水 満

議会報編集調査特別委員会

この議会だよりを作成しています。総務産業常任委員会から3名、福祉文教常任委員会から3名で構成されています。

◎丸山 麻衣子 ○吉澤 裕昭 清水 寿彦
山崎 雄一 近藤 正 小林 一成

議会以外の役職等

職 名 等	定数	氏 名			
飯綱町表彰委員会	1名	瀧野 良枝			
飯綱町人権擁護審議会	1名	伊藤 まゆみ			
飯綱町環境審議会	2名	近藤 正	清水 満		
飯綱町健康づくり推進協議会	1名	飯田 安彦			
飯綱町民生委員推薦会	1名	近藤 正			
飯綱町社会福祉協議会理事	1名	近藤 正			
飯綱町農業振興協議会	2名	山崎 雄一	吉澤 裕昭		
飯綱町総合農政対策協議会	2名	瀧野 良枝	小林 一成		
飯綱町地域農業再生協議会	2名	瀧野 良枝	小林 一成		
飯綱町観光開発審議会	2名	小林 一成	山崎 雄一		
飯綱東高原観光施設等管理運営協議会	3名	宮本 隆之	小林 一成	山崎 雄一	
飯綱町都市計画審議会	3名	瀧野 良枝	小林 一成	近藤 正	
飯綱町地籍調査推進委員	1名	小林 一成			
飯綱町青少年育成町民会議	2名	瀧野 良枝	近藤 正		
飯綱病院事業検討委員会	2名	瀧野 良枝	近藤 正		
監査委員	1名	飯田 安彦			
消防委員会委員	1名	本郷 華子			
北部衛生施設組合議会議員	5名	瀧野 良枝	宮本 隆之	小林 一成	近藤 正
		清水 寿彦			
北信保健衛生施設組合議会議員	2名	瀧野 良枝	近藤 正		
長野広域連合議会議員	2名	瀧野 良枝	近藤 正		
森林・林業活性化促進議員連盟	14名	全議員			



⑧ 近藤 正

福祉文教常任委員会委員長
予算決算常任委員会
議会運営委員会
議会報編集調査特別委員会



① 丸山 麻衣子

福祉文教常任委員会
予算決算常任委員会
議会報編集調査特別委員会委員長



⑨ 小林 一成

総務産業常任委員会委員長
予算決算常任委員会
議会運営委員会
議会報編集調査特別委員会



② 飯田 安彦

福祉文教常任委員会
予算決算常任委員会



⑩ 風間 行男

総務産業常任委員会
予算決算常任委員会



③ 西林 薫

福祉文教常任委員会
予算決算常任委員会副委員長
議会運営委員会



⑪ 清水 満

総務産業常任委員会
予算決算常任委員会委員長
議会運営委員会



④ 本郷 華子

総務産業常任委員会
予算決算常任委員会



⑫ 伊藤 まゆみ

福祉文教常任委員会
予算決算常任委員会
議会運営委員会委員長



⑤ 清水 寿彦

福祉文教常任委員会副委員長
予算決算常任委員会
議会報編集調査特別委員会



⑬ 宮本 隆之

副議長
福祉文教常任委員会
予算決算常任委員会



⑥ 山崎 雄一

総務産業常任委員会副委員長
予算決算常任委員会
議会運営委員会副委員長
議会報編集調査特別委員会



⑭ 瀧野 良枝

議長
総務産業常任委員会



⑦ 吉澤 裕昭

総務産業常任委員会
予算決算常任委員会
議会報編集調査特別委員会副委員長

※議員番号順に紹介しています。議員番号は役職、当選回数、年齢により決まります。

し尿処理手数料を改定、保育の利用者負担に関する条例を一部改正 ほか

12月定例会は11月27日から12月17日までの21日間の会期で開催された。町から提出された案件は、報告2件、条例改正2件、補正予算1件、その他2件。すべて原案通り可決とした。

条例改正

飯綱町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例
(議案第101号) — 可決

一般廃棄物処理手数料のうち、し尿処理に係る手数料について、前回改定時以降における公共労務単価等の上昇と均衡を図るため、し尿収集運搬業者との協議を踏まえ、料金を見直し改正する。内容は基本料金(180ℓ以下)を1870円から290円値上げし2160円に、加算料金(180ℓを超える場合は18ℓにつき)を187円から29円値上げし216円に、特別料金(仮設トイレの場合1回につき)2640円を3120円に改定するもの。

	旧	新
基本料金	1,870円	2,160円
加算料金	187円	216円
特別料金	2,640円	3,120円

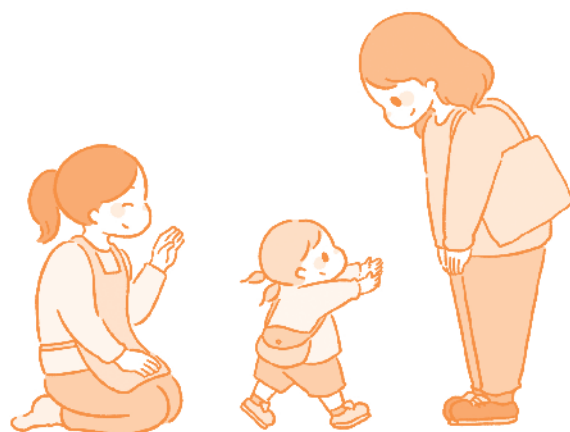
飯綱町子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例
(議案第102号) — 可決

飯綱町では、保育認定時間以外の保育利用について、2つの保育認定区分ごとに「延長保育」と「時間外保育」として対応するところを、まとめて「延長保育」としてきた。今回の改正で保育認定時間以外利用について、保育認定区分に対応した「時間外保育」を追加するもの。

その他

北部衛生施設組合の共同処理する事務の変更及び北部衛生施設組合規約の変更について
(議案第104号) — 可決

北部衛生センターのし尿処理を終了し、処理施設を廃止するため、組合の共同処理する事務の規定について変更するもの。



北部衛生施設組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について
(議案第105号) — 可決

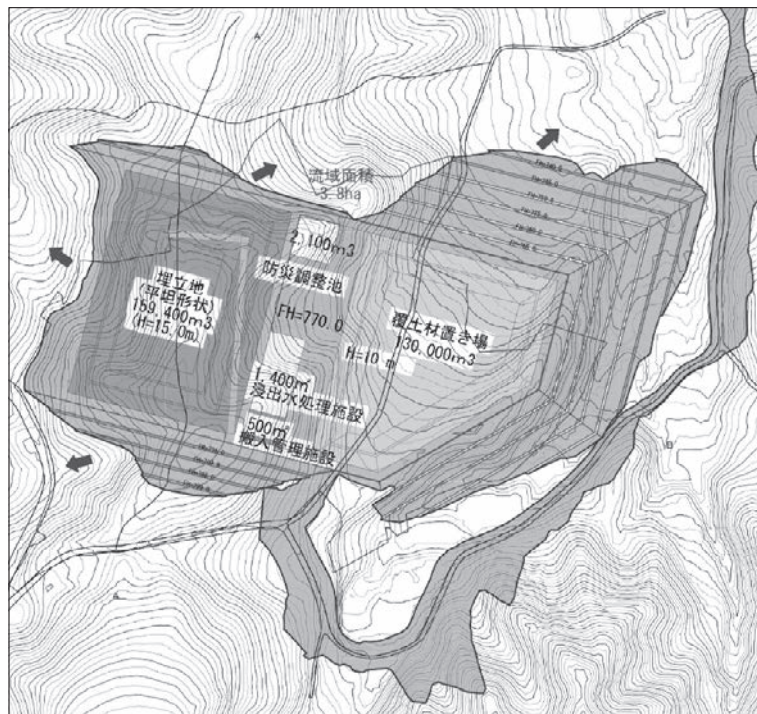
北部衛生センターのし尿処理を終了し、処理施設を廃止するため、建物および物品の権利を放棄し、財産処分について協議を行うもの。

請願

長野広域連合一般廃棄物最終処分場の候補地選定に係る情報開示と住民への周知等について
(請願第5号) — 採択

請願者

飯綱町黒川 飯島一成
町は、地蔵久保地区を候補地とした経緯や資料、選定理由を住民に速やかに開示し、処分場の影響について理解を深める学習機会を設けたうえで、住民意思を尊重した合理的判断を示すまで、候補地決定に同意しないことを求めるもの。



地蔵久保地区施設構想図

賛成討論

伊藤 まゆみ

一般廃棄物最終処分場の候補地問題は、関係地元区とされる地域のみの問題ではないと考える。請願の3項目は、十二分に理解でき実行することが重要であると考え。今後のごみ問題を考える上でも必要である。

陳情

診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める陳情書

(陳情第8号) — 採択

陳情者

長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林 吟子

診療報酬改定にあわせ、介護・障害福祉サービス等の報酬を前倒しで改定し、物価高騰対策として10%

以上引き上げるとともに、2025年度中に公費による賃上げ支援を行うことを求めるもの。

賛成討論

伊藤 まゆみ

診療・介護・福祉の従事者は低い賃金で心身ともに疲弊している。病院や事業所では人材の確保が大きな課題となっている。全国の病院の6割、自治体病院の9割が赤字であると言われている。

国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める陳情

(陳情第9号) — 採択

陳情者

長野地区社会保障推進協議会 会長 菅田 敏夫

国保料は低所得の若者や非正規にも負担となっている。国の軽減措置は不十分であり、制度本来の理念に立ち返り、公費拡充と均等割、特に子ども分のさらなる軽減により保険間格差を是正し、公平な医療を確保することを求めるもの。

賛成討論

伊藤 まゆみ

子ども子育て支援法の財源として、社会保険や国民健康保険等の保険料に負担金が設けられ、負担増が懸念される。国保税は、全額加入者負担であり、子育て世代の不公平感と負担感が大きい。

発議

学校給食費無償化の国の責任による完全実施を求める意見書案

(発議第17号) — 可決

2026年度からの公立小学校給食費無償化をめぐり、財源を理由に地方負担を求める議論がある。給食の質の低下や地域格差を防ぐため、国の責任と財源による実施を求め、意見書を提出するもの。

賛成討論

伊藤 まゆみ

憲法第26条では、「義務

教育は、これを無償とする。」とされ、学校給食は食育の一環で、「義務教育」に含まれる。本来、全額国負担だが、現実は義務教育である小、中学校全てが対象になっていないのが問題。

反対討論

本郷 華子

経済的支援は重要だが給食が行政に左右されることは避けたい。制度詳細も各自治体の主体性が確保されるかも不明。基準額他条件を求められれば質の低下が危惧される。子どもの心身の成長がより重要。

補正予算

令和7年度飯綱町一般会計補正予算 (議案第103号)

補正前の予算額100億9565万9千円から6億8601万2千円増額し、107億8167万1千円とするもの。

臨時議会

監査委員の選任について

(議案第98号) — 同意

議員の内から選任した監査委員の任期満了に伴い、新たに議員の内から監査委員を選任するもの。

監査委員

飯田 安彦

教育委員会委員の任命について (議案第99号) — 同意

教育委員の任期満了に伴い、現委員の再任について議会の同意を得て任命するもの。

教育委員 (再任)

村松 勝視

監査委員の選任について

(議案第100号) — 同意

識見を有する者として選任した監査委員の任期満了に伴い、監査委員を選任するもの。

監査委員 (再任)

山浦 修

令和7年12月定例会賛否一覧 (○賛成 ●反対)

種別	議案名	表決結果	丸山麻衣子	飯田安彦	西林薫	本郷華子	清水寿彦	山崎雄一	吉澤裕昭	近藤正	小林一成	風間行男	清水満	伊藤まゆみ	宮本隆之	瀧野良枝
議案第101号	飯綱町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第102号	飯綱町子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第103号	令和7年度飯綱町一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第104号	北部衛生施設組合の共同処理する事務の変更及び北部衛生施設組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第105号	北部衛生施設組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
請願第5号	長野広域連合一般廃棄物最終処分場の候補地選定に係る情報開示と住民への周知等について	採択	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
陳情第8号	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
陳情第9号	国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
発議第14号	長野広域連合一般廃棄物最終処分場の候補地選定に係る情報開示と住民への周知等を求める意見書案	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	●	○	○	○	-
発議第15号	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める意見書案	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
発議第16号	国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める意見書案	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
発議第17号	学校給食費無償化の国の責任による完全実施を求める意見書案	可決	●	○	○	●	○	●	欠	○	○	●	○	○	○	-

令和7年臨時会賛否一覧 (○賛成 ●反対)

	種別	議案名	表決結果	丸山麻衣子	飯田安彦	西林薫	本郷華子	清水寿彦	山崎雄一	吉澤裕昭	近藤正	小林一成	風間行男	清水満	伊藤まゆみ	宮本隆之	瀧野良枝
第3回	議案第98号	監査委員の選任について	同意	○	除斥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第3回	議案第99号	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第4回	議案第100号	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	-

近藤 正

- ・長野広域連合次期一般廃棄物最終処分場建設計画について
- ・有害鳥獣駆除対策の抜本的な拡充を求める

10ページ

風間 行男

- ・鳥獣害対策について
- ・新規就農者対策について
- ・収入保険掛金補助額の増額について
- ・経営強化対策について

11ページ

伊藤 まゆみ

- ・町長の政治姿勢を問う
- ・こども誰でも通園制度への対応は
- ・学校給食の完全無償化と農家への支援の充実を

12ページ

丸山 麻衣子

- ・町の子育て支援の今後の方向性について
- ・保育利用調整指数(点数化)と町の特色を踏まえた保育のあり方について
- ・保育士不足の対策について

13ページ

小林 一成

- ・第2次飯綱町総合計画後期基本計画における飯綱町らしいまちづくりを進めていくために掲げた2つのスローガンについて

14ページ

西林 薫

- ・ZQの今後の活用方法と子どもの居場所について
- ・オーガニックビレッジ宣言後の今後の方向性について
- ・空間放射線量の測定終了後の機器の管理や測定方法の確認について

15ページ

飯田 安彦

- ・町内保育園のオムツ持ち帰りについて
- ・「日本一女性が住みたくなくなる町」と保育園の現状について

16ページ

- ・一般質問は、議員が町の行政全般にわたり、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。
- ・一般質問の詳細については、ホームページ、議事録でご覧になれます。
- ・一般質問の原稿は各議員が責任をもって編集しています。



傍聴席

議会に望むこと

穂谷 尚敏さん
(倉井)

12年ぶりの町長選挙と8年ぶりの町議会議員選挙が行われ、投票率の約70%という高さは、新たな町長、議員への町民の期待の表れかと思われまます。

そんな中、一般質問初日を傍聴しました。初めて町の議場に入りましたが、事務局が用意した椅子だけでは足りず、立見の方が出る程の盛況でした。

全ての質疑は聞けませんでしたでしたが、町政に対して的確な問い掛けもありました。

行政(町長)と議会は車の両輪に例えられますが(互いに監視・チェックをする関係)、共に町民によって選ばれ、町をより良くする為に立候補されたはずで、

常に住民の声に耳を傾ける行政、議会であって欲しいと思います。

私の好きな言葉に「私はあなたの意見に反対だが、それを主張する権利は命をかけて守る」(ヴォルテール)というのがあります。多種多様な住民の意見や要望を排除する事なく議論を深めてもらいたいです。

風通しの良い両輪である事を期待します。



次期一般廃棄物最終処分場建設計画 町が提出した選定調書の内容は

町長 | 現時点では最終処分場の候補地になることは難しい

一般質問

近藤 正 議員



最終処分場計画について

近藤 10月に広域連合に提出済みの「選定調書」の記載内容は。また「選定調書」と「関係地区からの調書」の公開は可能か。

町長 引継ぎで「選定調書」を見たが、内容は自分の考えと一致している。この件について、情報公開は可能と考えている。(その後の対応…12月9日、長野広域連合HPで町が提出した「選定調書」が公開。1月5日、町HPで関係3地区が提出した調書が公開)
近藤 提出前の「選定調書」を唯一審議した町環境審議

会の議事録の公開は。

住民環境課長

できるだけ早期に公開する。(その後の対応…12月19日、町HPで公開)

近藤 土屋町

長は提出済みの「選定調書」についてどう対応するか。

町長 町長選

挙の前に、東黒川区の皆さんの三堰(用水路)への思いや最終処分場計画への不安を聞いている。就任後に

見た「選定調書」には「現時点では地元地域の合意形成が整っておらず、最終処分場候補地になることは難しい」という趣旨が書いてあり、2月の広域連合の理事者会でも町の意見として伝える。

近藤 なぜ標高が高く、い



地蔵久保の建設候補地(三登山西側の窪地) 飯綱中学校より遠望。



有害鳥獣捕獲の様子

は大変申し訳ない。

有害鳥獣対策について

近藤 有害鳥獣対策等の抜本的強化が必要では。

産業観光課長 猟友会は現

在34人だが高齢化が進んでおり、次世代への継承が課題。猟友会担当の町職員が一人で、負担軽減が課題となっており、外部人材(地域おこし協力隊等)の活用も今後検討する。解体処理施設については、町の用途廃止施設を活用して、来年度予算で整備できるように検討する。



ニホンカモシカ放獣にかかわる 危険手当の支給を

産業観光課長

令和7年9月より日当を支給している

一般質問

町長 現場を担う猟友会員
が必要と思うが。

風間 全国で熊の被害が増
大している。当町でも数頭
捕獲されているが、熊の凶
暴性からみても防護対策が
必要と思うが。

産業観光課長 今年度9月
より放獣に携わった人に日
当8000円を支給してい
る。危険が伴うので機材を
購入し、対策強化したい。

風間 ニホンカモシカを捕
獲することが出来ないため
放獣しなければならぬが、
人体に危険が伴うので危険
手当の支給を。

ニホンカモシカ放獣
にかかわる危険手当
の支給を

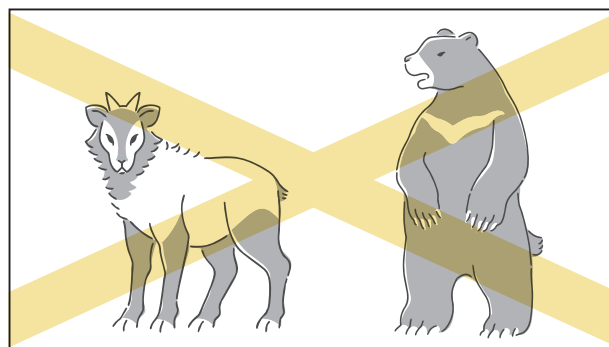


風間 行男 議員

産業観光課長 焼却にか
かる費用100万〜150
万位かかるが、解体施設と
冷凍併設で費用が軽減でき
るので今は考えていない。

風間 駆除期の鳥獣の焼却
に高額な費用が掛かってい
る。猟友会員の手当て増額
の為に町内に焼却施設の
新設の考えは。

の安全が第一。国庫補助金
で今年度ヘルメット、熊ス
プレー、盾、来年度防護服
等対応したい。



新規就農者手当、年齢
の65歳までの支援を

風間 県内外からの早期退
職者、定年退職者が飯綱町
で新規就農者として携わっ
てみたい人のために、65歳
まで制度改革が求められて
いる。新規就農者手当は、
当町の基幹産業である農業
の持続可能な第一歩と考
えるが。

町長 新規就農者、国、県
の支援は49歳以下とされて
いる。それ以上の人は手厚
い支援は受けられない。町
独自で検討する必要がある
が財政的に厳しい。国に年
齢拡大を求めていく。農業
を守るために町全体で取
り組むべきこと、新たな支

援策を検討する。
収入保険掛け金補助
金の拡充を

収入保険掛け金補助
金の拡充を

収入保険掛け金補助
金の拡充を

産業観光課長 総合的な状
況を考慮して考えたい。

中小企業経営対策事
業が2027年3月
31日まで延長対策の
周知を

風間 この制度を活用する
ことで機械購入優遇措置
が受けられる。即時償却
100%又は税額10%があ
る。対象者は青色申告書を
提出している事業者。

産業観光課長 経営者協会、
認定農業者協会に周知した
い。



特別控除の対象となる農機具



日本国憲法第9条への考えは

町長

第1項、第2項とも堅持していくべき

一般質問

伊藤 まゆみ 議員



伊藤 誰もが安心して住み続けられる自治体を維持するためには、平和であることが不可欠だ。「非核平和宣言」をした町の首長として、平和を守ることへの考えは。

町長 日本国憲法は、平和主義を国の根本の理念として掲げ、国家の安全保障を軍事力や戦争ではなく、国際社会との協調や友好関係

によって成り立たせる。というもので、これからも守り続けるべきだ。

伊藤 憲法第9条への考えは。

町長 戦闘を行うための軍隊は持たないと定めており、どんなに大きな問題でも力の争いではなく、言葉や話し合いで解決しようとするもの。第9条は、第1項、第2項とも堅持していくべきと考えている。

伊藤 日本共産党町委員会で行った町民アンケートで暮らし向きが苦しいが69.7%だった。町長も40回のタウンミーティングで町民の声を聞いてきたと思うが、町政にどう生かすのか。

町長 住民の声を幅広く聞き取ることが改めて重要であると思っている。

伊藤 物価高対策をどのように考えているか。

町長 プレミアム商品券の発行をメインに考えている。幅広い生活者に効果があり、町内の小規模事業者の経済対策にも繋がるかと考えている。

こども誰でも通園制度への対応は

伊藤 こども誰でも通園制度と一時預かり保育でサービスの違いは。

教育次長 こども誰でも通園制度は、標準時間で保育園でのカリキュラムが受けられるが、一時預かり保育事業では、受ける体制にはなっていない。

伊藤 月の利用時間を何時間と、制度設計していくか。

町長 月10時間の上限で実施して、保護者の要望を聞きながら制度の改善を図っていききたい。

伊藤 保育士の不足で未満児の受け入れができないと聞いているが、対応は。

教育次長 次年度以降、増員していきたい。

学校給食費の完全無償化と農家への支援の充実を

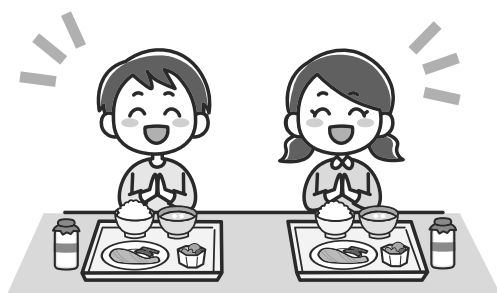
伊藤 国で小学校への無償化が示された。中学校までの完全無償化に取り組む時期が来たと考えるが。

町長 来年度から小学校は

無償化し、中学校は従来と同程度の負担を保護者に求めていく。一食当たりの単価を引き上げて、より美味しい、より安全な給食にしていきたい。

伊藤 米は飯綱産米を100%使用し、野菜も可能な限り町内産を使用する努力は評価できるが、物価高により農家の経営は厳しさを増している。適切な支援をすべきだが。

産業観光課長 環境負荷の少ない栽培をしている者には、出荷額の3分の1を、有機米はキロ200円を補助している。地産地消に関しても補助を広げることが検討する必要がある。





子育て支援の今後の方向性を問う

町長

保育園の職員定数を増やし、
3歳未満児の受入態勢を強化していく

一般質問

丸山 少子化が進む中で、子育て環境はむしろ厳しさを増している。子育て支援において、現在どの点を最も深刻な課題と捉え、どのような方向性で子育て支援を行うのか。

町長 大きな課題と考えている四点とその改善の方向性についてお答えする。

第一の課題については、3歳未満児保育や小学校放課後児童クラブの待機児童の件。3歳未満児保育や小学校放課後児童クラブの待機児童をなくし、働き続けながら安心して子育てでき

町の子育て支援の
今後の方向性は



丸山 麻衣子 議員



るようにしていく。

そのためには保育士の確保が重要。保育園の職員定数を増やす。それに合わせて保育士を新年度に向けて5人採用予定し、3歳未満児の受け入れ体制を強化していく。

第二の課題は小児科医療の件。飯綱病院で対応するようにしていきたい。

第三の課題は、不登校など多様なニーズを持つ子どもたちの件。多様な学びのある町、全ての子どもの未来がより良くなる町をつくっていく。

第四の課題は地域移行後

の中学生部活動の件。現状と課題を整理し、よりよい中学生の部活動になるよう検討し、迅速に対応していきたい。

保育の点数制と町の特色を踏まえた保育のあり方は

丸山 農業を中心とした町の産業特性を踏まえた保育のあり方について検討しているか。点数制導入によって就労時間等により、入園が不利となる家庭が生じる懸念がある。希望する全ての家庭が保育利用できるよう、保育のあり方について町としてどのように検討しているか。

教育次長 元々点数制を導入した部分については、預けるにはその保育の条件が必要になる。その条件に合っていない人がいた。点数制を設けた中で、ちゃんとお仕事されている方、保育の条件に合う方というものを主に預かっていくというような形で進めたい。

法律上、最低限守らなければならぬ部分について

■ 保育の必要性の認定について（子ども家庭庁 子ども・子育て新制度より）

- ①就労 ・フルタイムのほか、パートタイム、夜間など基本的にすべての就労に対応（一時預かりで対応可能な短時間の就労は除く） ②妊娠、出産 ③保護者の疾病、障害 ④同居又は長期入院等している親族の介護・看護・兄弟姉妹の小児慢性疾患に伴う看護など、同居又は長期入院・入所している親族の常時の介護、看護 ⑤災害復旧 ⑥求職活動・起業準備を含む ⑦就学・職業訓練校等における職業訓練を含む ⑧虐待やDVのおそれがあること ⑨育児休業取得時に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること ⑩その他、上記に類する状態として市町村が認める場合

は、国の法律をもとに行っていく。町の方で融通できる、対応できるようなどころは考えながら進めていきたい。



アップルミュージアムの活用を

町長

方向性をもって展示内容を更新したい

一般質問

小林 一成 議員



日本一でなくて良い

小林 昨年、飯網町は発足以来初めて転入者が転出者を上回る社会増となった。移住者・定住者、子育て世代に向けた手厚い支援策が功を奏したと評価するか。
町長 50を超える取組によって、女性や若者が移住先に飯網町を選んだ。



企画課長 近年、若年層の転入者数が増加し、女性の転出者数は減少した。女性目線の子育て世代に特化した施策が大きな成果を挙げている。最終的には、多様な価値観が共存する誰もが住みたくなる町の実現を目指す。

小林 町内に向けて「日本一女性が住みたくなる町」に込めた想いは正しく伝わっているか。移住してみたら、地元の女性たちは実感していないのでは残念だ。
町長 次の総合計画策定に当たっては、聞いただけで町が目指すものがわかる言葉を選ぶ。移住者だけに特別なサービスをするのでなく、暮らしそのものを良くすることで子育て世代に選ばれる町にしていきたい。

目指すなら世界一を

小林 「日本一のりんごの町」を目指す取組の現状と課題は。

産業観光課長 飯網産りんごのブランド化、高価値化を進めてきた。ふるさと納税の返礼品として活用し、寄付額を大幅に伸ばした。一方で農家の高齢化、労働力不足による生産量の減少と気候変動による品質の低下が懸念される。

小林 アップルミュージアムを活用したい。少ないながら職員の努力と企画力で入館者を集めているが。
産業観光課長 とことんりんごにこだわった観光拠点であり、交流施設であり、情報発信基地でもある。適正な人員配置を含む運営の見直しと施設の改修、展示物の更新を検討している。

小林 常設展示室はかつて旧三水村時代に展開したりんごの象徴性に着目した名残だ。収集、分析、展示するなら世界で唯一のイメージコレクションとなる。
町長 りんごの町を象徴する施設であり、展示品は個人的には嫌いではない。更新には方向性が必要だ。
産業観光課長 面白い物、貴重な物が多くあり、活かしたい。



オーガニックビレッジ宣言から 1年半 今後の方向性は

飯綱町議会
YouTube



西林 薫 議員

町長

有機農業について地域独自の穏やかで
参加しやすい基準を設定する

一般質問



栄町のコミュニティスペースZQ(ズク)

企画課長 初期の目的は達成された。今年度は駄菓子屋をオーブンし手応えを感じている。

ZQを中心とした事業の評価と今後の方向性は



西林 薫 議員

町長 課題は営業日が少ないこと。方向性に悩んでいるが、将来的に自走するようチャレンジショップのような商業的利用も考えている。

西林 ZQに教育支援センター(不登校の子の居場所)の機能もたせては。

町長 多様なニーズを持つ子ども達にきめ細かな支援をしていきたい。教育支援センターの必要性について今後研究をしていく。

飯綱町は令和6年4月にオーガニックビレッジ宣言をしたが、今後の方向性は

西林 慣行栽培を否定するものではないが、オーガニックビレッジ宣言は自然資本や豊かな食を子ども達に繋ぐ未来への投資と認識する。

「農が身近にある豊かな田舎」を、将来世代にわたって持続可能な豊かに。

町長 取り組み農業者の増加や耕作面積の拡大等、一定の成果を上げている。給食への供給は環境保全型農業を具現化した好事例。課



学校給食、ご飯は100%飯綱町産

題は、理念を共有する農業者をいかに増やすか、学校給食以外での販路。難易度の高い要求はせず、化学肥料や農薬の使用を抑えた地域独自の穏やかで参加しやすい基準を設定することで、オーガニックの理念を共有する農業者を増やしていきたい。

西林 地産地消の推進は。

産業観光課長 給食を中心に取り組んでいる。農家、加工事業者等へ説明会を開催。地域おこし協力隊を給食コーディネーターとして任用し、農家、直売所、調理場の橋渡しを積極的に行

い、スムーズに進んでいる。

西林 有機農業がもたらす環境的社会的価値を学べる特色ある食農教育を。

産業観光課長 小学校、北部高校と連携した農業体験事業を実施。特色のある食農教育を推進する。

西林 オーガニックビレッジ宣言の周知は。

産業観光課長 子どもを介して、家庭における環境への配慮や地域農業の理解を深めてもらう。SNS、動画配信、有機農業関連のイベント参加などで知らせたい。

空間放射線量の測定が終了したが、いざという時に使えるのか

住民環境課長 環境に異変が生じた場合には活用できる体制を整えていく。放射線測定実施に伴う確認事項がある。国や県の対応方針を踏まえ判断をしていく。



子育てしやすい町 使用済オムツ持ち帰りの改善は

町長 | 来年度早期に持ち帰りを廃止

一般質問

飯田 安彦 議員



保護者負担の軽減を

飯田 保護者による使用済みオムツの持ち帰りは大変負担が大きい。改善への動



オムツ持ち帰り用個人バケツ (さみずっ子保育園)

きは。

教育次長 令和5年度に処理方法の変更を検討したが、

保育士の業務負担、保管場所、衛生面、園児の健康管理などの観点から見送ってきた。

飯田 処理機械の導入は。

教育次長 ラッピング機械

も高額でなければ検討していく。

飯田 いつまでに改善か。

町長 来年度早期に持ち帰りを廃止する予定。

保育士の離職予防を

飯田 令和6年度に現場の保育士から出た要望は。

教育次長 「休みがとりにくい」「延長保育の勤務交代ができない」などが挙がった。

飯田 要望を出しても何も変わらないという意見が聞かれた。ヒアリング頻度を多くしては。

教育次長 年間スケジュールで計画して行う。

保育園利用の書類の簡易化を

飯田 農家や自営業者の方



町部局と教育委員会との緊密な連携を

飯田 現場の声を十分に吸い上げられない体制や、人材配置の硬直化があるので。教育委員会と緊密に協議し、改善に向けて早急に働きかけを。

町長 子育て支援・教育も教育委員会と連携を密にしながら進めていく。長期的なビジョンで人を育てる町にしていく。

から就労証明書の「自営業に係る申告書」が煩雑でわかりにくいとの声が寄せられた。簡易化は。

教育次長 必要最低限の項目と考えており、今のところ様式変更の予定はないが見直しは随時行っていく。

飯田 保護者が少しでも書きやすくなるように、具体例を提示することは。

教育次長 参考例として出すことはできる。他市町村の内容を研究して記入しやすい様式に変更できればと思っています。

市の時の市の質問 ▶ どうなった？

～令和7年3月・6月定例会一般質問答弁の進捗状況から～

(R7. 11月27日提出)

飯綱町議会では、議会改革の一環として、一般質問答弁の進捗状況を半年ごとに町担当課から提出していただき確認しています。検討結果を追跡できる、飯綱町独自の取組です。

Q. iバスの利便性の向上を

A. 土曜日のデマンド運行に向けて事業者の協力を要請していく

対応 4～11月の土、日、祝日に定時定路線で運行している「iバスコネクト」について、デマンド運行に移行可能か検討

今後の見通し 土曜日の9時から16時まで実証的なタクシー配車を検討

➡ 令和7年12月より、土曜日の9時から16時まで
町内の利用料金が半額となる iタクの実証運行を開始した

Q. スキー場売却企業による町全体の活性化と今後の観光事業の見通しは

A. 民間経営のもとに活性化が進められていると認識している。今後は老朽化し利用が低調な施設等の再整備を進め、東高原リゾートとして観光事業の発展・活性化を図っていく

対応 観光事業については、グラウンド・テニスコートエリアの再整備と有効活用を活性化の柱と位置づけ、その具体的な整備方針を決定・対応していく

今後の見通し グラウンド・テニスコートエリアの再整備については、プロチームや学生等のスポーツ合宿誘致を中心とするスポーツゾーンとして再整備し、このエリア整備を契機に東高原リゾートとしての観光事業の発展と活性化を加速させていく

Q. 子育て支援の充実 今後どのようなまちづくりをしていくか

A. 次年度は、子ども家庭センターの設置についても検討している

対応 立ち上げ準備中

今後の見通し 令和8年度設立予定

Q. 公共施設等総合管理計画等について

A. 旧赤塩保育園の施設を、EASTを含めたエリアで若者住宅や従業員宿舎といった施設に、できれば民間の協力をいただけるような活用方法等を検討する中で今後の方向性を決定していきたい

対応 財源など考慮する中で、EASTには入っている企業の従業員や起業や就農を目指す移住者等が利用できる賃貸住宅を検討

上水内郡町村議会議員研修会

- 日 時 11月14日(金) ■ 参 加 12名
- 会 場 信濃町「黒姫高原ホテル」
- 研修テーマ 「長野県地域公共交通計画および長野地域部会の取組について」
- 講 師 平林 卓也 氏 (長野県企画振興部交通政策局交通政策課交通企画係長)
和田 和美 氏 (長野県長野地域振興局企画振興課長)

■ 研修内容 (抜粋)

①地域公共交通の現状と課題

利用者の減少(コロナ前と比較して約7割に落ち込んだが、9割まで回復)、運転手の高齢化など担い手不足の深刻化(6年間で25%減少)、物価高による交通事業者の経営環境の悪化などにより相次ぐ路線の縮小・廃止。

②長野県地域公共交通計画(計画区域:県内全域 計画期間:令和6年度から10年度)

県全体で「保証すべきサービスの品質」として次の点が明示されていることは重要。

- ・通院:午前中に通院でき、午後早い時間に帰宅できる。
- ・通学:始業前に通学できる。授業終了後、部活動終了後に帰宅できる。

③地域別部会(10広域圏ごとに検討・協議)

部会の委員構成として国・県・交通事業者・市町村とともに利用者代表(高齢者団体・障がい者団体・PTA 連合会等)が含まれていることは重要な意味を持つ。

④長電バス牟礼線廃止(10月1日から)に係る代替手段の説明

従前の中型バス(56人乗り)を、利用実態(飯綱町から長野市田中までは平均で8人以下のデータが示された)を踏まえて乗り合いタクシー(10人乗りハイエース)に変更した(乗りこぼし対策で増台にも対応と説明)。牟礼駅発7:01で宇木着7:50で他路線の7:56長野駅行きに乗り継げる(始業前に学校着は可能)。授業終了後、部活動終了後は他のバス路線で長野駅に出て、北しなの線で帰宅することを想定し可能との説明。1日6便運航(土日・年末年始・お盆は運休)。運賃は距離制から定額制に変更し、以前より安価になったと説明された。



飯綱町、信濃町、小川村の議員合同研修会資料



長電バス牟礼線廃止に係る路線図

長野広域連合次期一般廃棄物 最終処分場計画にかかる研修会

■ 日 時 12月9日(火)

■ 参 加 11名

■ 研修場所

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| ①ながの環境エネルギーセンター | 説明者 松本 栄一 氏 (長野広域連合環境推進課主査) |
| ②エコパーク須坂 (最終処分場) | 説明者 飯島 卓 氏 (環境推進課係長) |
| ③地藏久保計画地、三堰取水口 | 説明者 黒岩 潤也 氏 (町生活環境係長) |

①ながの環境エネルギーセンター

長野市松岡にあるごみの焼却施設。焼却炉が3炉あり、最大405t/日処理が可能で、令和6年度は12万1500トン进行处理。焼却により発生する副生成物は、8種類に分類する仕組みになっている。副生成物のうち金属類を含むものは再資源化される。焼却灰(細粒灰等)は人工砂やブロックなどの素材として再利用されており、現在は副生成物の85%程度が再資源化されていて、残りの15%程度が最終処分場(エコパーク須坂)に埋設されている。

②エコパーク須坂 (最終処分場)

エコパーク須坂は令和3年2月から埋め立て開始、令和18年まで15年間埋め立てる計画。現在約5年経過したが、埋め立て総量は当初計画を大きく下回り、1/6程度に留まっている。地元仁礼地区との協定により、埋め立て可能な副生成物は3種類(溶融スラグ、飛灰処理物、溶融不適物)に限定されていること、ごみの減量化、副生成物の再資源化が当初の計画より進んでいることが影響との説明。施設の底を遮水シートで覆い、漏水検知システムを導入し、今までに4回漏水を検知し、その都度補修した。

Q 須坂では3種類しか埋めないが、次期計画は種類が増えている。理由は。

A 須坂も当初5種類を計画し、地元との協議で3種類になった。次期処分場も場所が決まれば地元と協議していく。

③地藏久保計画地、三堰取水口

エコパーク須坂(埋立容量8,500㎡)の約2倍の大きさ(埋立容量15万9,400㎡)があり、飯綱町の標高の高い地点に計画されていることを確認した。施設からの処理水は下水道に接続する計画で、当面河川放流は行わないという説明を受けた。最後に東黒川の水田の用水(三堰)の取水口を見学し、万が一、汚染水が八蛇川(成合川)に流出した場合は、深刻な影響が出ることを確認した。



地藏久保の建設予定地を
現地視察



三堰(中堰)取水口を見学

議会モニターアンケート Q&A

多くのモニターの皆さんから、声を寄せていただきありがとうございます。紙面の都合で全部を掲載できませんが、主な意見とそれに対する回答・見解です。

Q

表紙写真の画質が悪い、ぼやけている。アングルが悪い。町内から写真提供、小中学生の作品などに切り替えてもいいのでは？

A

表紙のインパクトは大きいので、写真にもこだわり作っています。今号は表紙デザインを変更してみました。いかがでしょうか。



Q

「議会ってなあに」で飯網町議会基本条例の抜粋から、議員の職務を知ることができ、良かったです。今後も続けていただき知識を得たいと思います。

A

議会の様子や、議員の仕事を知っていただくことが開かれた議会の第一歩です。これからも町民の皆様にわかりやすい議会だよりを編集してまいります。

Q

次回発行の議会だより(81号)の中で新たに選出された14名の議員の方の思いや、自己紹介を柔らかく、明るい感じで掲載いただければ嬉しいです。

A

このようなご意見を複数いただきました。各議員の経歴や考えを知り関心を持っていただくうえで重要なご意見だと思います。今号については議会、委員会構成を中心に掲載します。これからの議会だよりにご期待ください。

Q

町民の生活に直接結びつく子育て、教育、介護等の記事については特集的な記事を組んで情報発信をしてもらいたいです。

A

町広報誌「いいづな通信」で随時発信されています。条例改正等は、町民の皆さまの生活に直結していることが、ご理解いただけるような紙面作りに励んでまいります。



Q

新しい議員が10名になりどんな議会になるか見ていきたいと思います。

A

議会に注目していただくのは、本当に嬉しく思います。議員の資質、能力向上のためにもぜひとも多くの町民の皆様に議会の傍聴、またご意見をいただければ幸いです。



Q

飯網町20年の変化の歩みをグラフで見たいと思います。人口推移や町の予算の変化など、その当時の町の方向性を振り返りできたらいいと思います。

A

飯網町になり20年たちました。様々な式典も行われ同時に記念誌が各戸に配布されています。議会の視点として、20年を振り返る機会をもうけても良いかもしれません。

Q 飯綱町はリンゴで多くのふるさと納税を得ているが、離農、人手不足、コスト増など問題も山積しています。新しい取組で、更なる強みを持ち歩んでいただきたいです。

A リンゴは飯綱町のシンボルであり、ふるさと納税の柱です。ご指摘の課題については、議会としても重要だと考えますので、行政と連携しながら取り組んでまいります。



Q 議員のなり手不足が叫ばれる中、立候補者が多く驚きました。良いことですが、何か要因はあったのですか？

A 新人議員のうち7名が政策サポーター、議会広報モニターの経験者です。こうしたこれまでの議会の取組が、今回の選挙につながっているのかもしれません。

Q 議会議員も10人が新人議員となり町長も変わりました。古い体質を変え、新たな視点や角度で町を捉え課題のある飯綱町を変えてください。

A 様々な考えがある中で、議員一人ひとりが住民の代表であることを認識し、議論を重ね、課題に対処してまいります。

Q 「新しい町づくりへ 私の提案」は様々な視点があるなあに興味深いです。多くの住民の意見を集める仕組みづくりをしていただけたらと期待します。

A 提言のコーナーでいただくご意見は「なるほど」と感じ、議員も参考になるものが多いです。町民の皆様には、議会広報モニター、各種原稿依頼の際にはぜひともご協力ください。

Q 議会だよりで使う言葉をわかりやすくしてほしい。

A 行政、議会用語をできるだけ、優しい言葉で表現できるよう紙面作りに努めてまいります。



Q 議会の場を小中学生に見学してもらうよう促してほしい。

A 開かれた議会を進めていくために重要なご意見だと思います。実現に向け関係各所と協議してまいります。



Q 政策サポーター提言は農業、子育てと多くの方が関わる分野です。提言が町政に反映されることを期待します。

A 多くのサポーター（町民）の協力を得て出来た提言です。議会としても提言がしっかりと反映されるよう働きかけ、実現するように議会でも見守ってまいります。



私の提言



飯島 昇 さん
(東黒川)

長野広域連合の次期一般廃棄物最終処分場の飯綱町における候補地選定に関し、当事者として町に3点提案致します。
現在各種施設を利用し恩恵を受けている以上、将来的に町内につくる必要性は理解できます。しかし、今回の水源への影響が懸念される上流の場所を候補地とする推薦で町民は納得できるのでしょうか。

- 関係対象地区を落ち度なく調査・選定し、選定過程、根拠の明確化を
 - ↓ 配慮に欠けると心証がよくありません
 - 意思決定前（候補地推薦前）に事前説明を
 - ↓ 物事が決まってから町民へ説明をされても町民の意見が反映されません
 - 「水源から半径3km以内でのごみ処理施設設置並びに廃棄物埋め立てを禁じる条例」の制定や選定条件を設定して今後、他場所の選定に際しても必須の条件になるかと思います。
- 町民の不信、混乱を避け円満に進めるためにも是非お願い致します。

空き家を観光客が泊まれる宿にしたい



天野 結翔 さん
(飯綱中学校3年)

僕は、飯綱町の良いところを町外の人にもっと知ってもらうため、11月15日に一番好きな車のイベントを企画して開きました。当日、県内外からたくさんの方が来てくれて、とても盛り上がりました！

イベントの後、ある飲食店の店員さんから、「イベントのお客さんがたくさん来てくれたよ！お客さんが、オーナーさんの車に乗せてもらったり、お孫さんもおじいちゃんおばあちゃんもみんな楽しかったって言ってたよ！」と教えてくれました。僕のイベントで、町の人にも喜んでもらったことが、すごく嬉しかったです。また、福島から来てくれたオーナーさんが、温泉に入っただけで牟礼駅前に泊まってくれました。僕がイベントを開いたことで飯綱町とみんなのつながりができたんだな、と感じました。でも、お客さんに「あまり泊まれる所がないね」とも言われました。せっかく遠くから来てくれたのに、泊まる場所がないのはもったいないし悲しいです。

飯綱町には空き家がたくさんあると聞いたので、空き家をリノベーションして宿として使えるようにしてほしいです！そうすれば、飯綱町に泊まって遊びに来てくれる人が増えると思います。

子ども達に明るい未来を

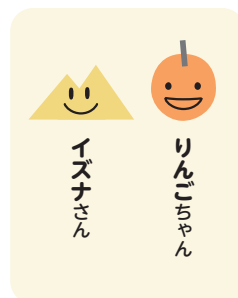


渋谷 五月 さん
(福井団地)

物価上昇や利上げにより、子育て世代の家計は大きな負担を抱えています。収入はなかなか増えず、将来の教育費を考えると、土曜日も働きたいというのが現実です。しかし、現在の土曜保育は前月20日までの申請や代替休の取得が必要で、利用しづらい制度となっています。代休制度の廃止や柔軟な申請方法など、働き続けられる環境整備をお願いしたいです。また、少子化や熊の出没により、子ども同士が安心して遊べる場所が不足しています。未就学児に限られている子育て支援センターを小学生まで利用可能とし、月1回の有料土曜託児や地域の人が関わる活動を行うことで、子どもも親も安心して過ごせる、つながりのある町になると感じています。

議会ってなあに？

議会って、どんなことをしているの？
りんごちゃんと一緒に、イズナさんのお話を聞いてみよう!!



みんなの代わりに話し合う場所

● ねえ、「議会」ってテレビやニュースで聞くけど、正直よくわからないんだ。
何をしているところなの？

● そうだね。議会を一言で言うと、「町や国の大事なことを、みんなの代わりに話し合って決める会議」だよ。

● みんなの代わりに？

● うん。その「みんなの代わり」の人たちを「議員」というんだよ。

議員ってどんな人

● 議員ってどんな人なの？

● 議員は、選挙で選ばれた住民（町民）の代表だよ。

● 代表？

● そう。みんなの声を聞いて、考えて、議会で意見を伝える役目の人なんだ。

● じゃあ、ぼくたちの代わりに話してくれるんだね。

議会の種類

● その通り。クラスで言えば、クラスのみんなに選ばれた代表みたいな存在だね。

● 議会にはどんな種類があるの？
実はいろいろあるよ。

- 国のことを話し合う 国会
- 都道府県のことを話し合う 都道府県議会
- 市や町、村のことを話し合う 市町村議会

● それぞれの場所で、その地域の大事なことを決めていくんだ。
飯綱町は町だから「町議会」というよ。

議会の役割

● 議会では、どんなことをしているの？

● 主に三つの大事な仕事があるよ。

● へー、どんなお仕事があるの？

● 一つ目は、住民の声を町に届けること。議員が町民の意見を集めて、議

会で町に伝えるんだ。

● ちゃんと話を聞いてくれるんだね。

● 二つ目は、法律や条例を決めること。国のルールは「法律」、市や町のルールは「条例」というよ。

● 勝手に決めてるわけじゃないんだ。

● もちろんだよ。話し合って、考えて、決めているんだ。そして三つ目が、町長や役場の仕事をチェックすること。

● チェックって？

● 「税金は正しく使われているかな？」
「約束したことをちゃんとやっているかな？」
そんなことを確かめる役目だよ。

議会の話し合いのしかた

● たくさん議員がいたら、話し合いが大変そう。

● そうだね。だから、議会は「本会議」と「委員会」に分かれているんだ。

● 本会議って？

● 全員の議員が集まる会議だよ。町長の説明を聞いたり、質問したりして、最後は多数決で決めるんだ。

● クラス会みたい！

● いいところに気づいたね。そして委員会では、少人数で、ある問題などに

ついてくわしく調べたり話し合ったりする場所だよ。

議会と町長の関係

● 議会と町長って、どっちがえらいの？

● どちらも選ばれた立場で、上下ではなく対等な関係なんだ。

● じゃあ、ライバル？

● あはは。違うよ。協力もするし、おたがいにチェックもし合う。そうやって、よりよい町をつくるために働いているんだよ。

どうして議会は大切なの？

● 議会って、とても大事なんだね。

● うん。そうだよ。議会があるから、

- いろいろな意見が集められて
- 税金の使い方が見守られて
- みんなのくらしが守られるんだよ。

● 見えないところで、ぼくたちのことを考えてくれてるんだね。

● そう。議会は、みんなの声を町や国に届けるための大切な話し合いの場所なんだよ。

● ところで、イズナさんは何でも知っているの？ 学校の先生なの？

● ふふふ。それはそのうちわかるよ。

新体制となった飯綱町議会の、12月定例会が終了しました。議会だよりは、閉会後から編集作業を行い、議会の「いま」を町民の皆さまにお伝えできるように作成しています。

今号では、新体制における議会の構成に加え、議会や各委員会がどのような役割を担っているのかをご紹介します。それぞれの役割について、少しでもご理解いただければ幸いです。

今期は新人議員が多数を占めており、「どのような人が議会を担っているのか」と気になっている方も多いのではないのでしょうか。そのようなお声が多く寄せられましたら、各議員を紹介する特集も検討していきたいと考えています。

今号では読者アンケートも実施しています。ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

(丸山)

3月定例会予定

3月2日～3月24日(16日間)

一般質問

3月5日(木)・3月6日(金)

常任委員会

3月9日(月)・3月10日(火)

Cover Photo



開かれた議会、実りある討論をイメージしたら、りんご畑が議場に。さて、雪を被ったりんごは何を象徴しているのでしょうか。

81号表紙説明

Reader Survey



飯綱町PRキャラクター「みつどん」

皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

読者アンケート

Voice

議会だよりモニター

生の声 41

議員の顔や意見を
しっかり伝えて



宗像 大樹さん
(普光寺)

飯綱町に移住して7年になりました。移住時は保育園生だった長男も小学6年生。家族も飯綱町での生活に馴染んできました。すれ違う車に知り合いが増

え、こうしてモニターとして町行政に関われる飯綱町の規模に安心感と心地よさを感じています。先日、飯綱町民になって初めての町議会選挙を経験しました。選挙に立候補された方にも、知り合いが多くいることに驚きました。これからの町政は本当に自分事だと思っています。様々な課題と可能性を持った飯綱町がどうなっていくのか。新しく選出された議員の方々には、より町民の声に寄り添った活動を期待しています。議員の方々顔や意見がしっかりと伝わるオープンな議会だよりになれば良いですね。

Editorial Committee

編集委員

委	委	委	委	副	委	発
員	員	員	員	員	員	行人
小	近	山	清	吉	丸	瀧
林	藤	崎	水	澤	山	野
一	雄	寿	裕	衣	良	
成	正	彦	昭	子	枝	